

気流 U-25

読売新聞 2018年（平成30年）10月30日（火）

母校で教育実習 励まし忘れない

大学生 石峰有也名 21
（京都市）

私は小学校の教師を志望している。今年の9月初めから1か月間、母校で教育実習に臨んだ。10年ぶりの母校。以前は、実習生として戻ってくるとは思ってもいなかった。

実習の中で、特に忘れられない出来事がある。実習が始まって2日目の保護者懇談会。実習生なんて不安でしかないだろうな、とっていた

私に、保護者の一人で、ある児童の祖母がこう言ってくれたのだ。

「卒業生が教育実習に来てくれると、子どもたちのよい刺激になります。夢を持って先輩を追いかけるきっかけができて、保護者としてもうれしいことです。私はあなたを応援しています。頑張ってください」

私の胸にあった不安が、スーッと消えていく気がした。どんなつらいことがあってもこの言葉を胸に、教師への道を突き進む。私は、そう心に決めた。